アートプロジェクト2017 縄文

Performing Arts
パフォーミングアーツ

平原綾香ライブ with 平原まこと

実力派シンガー・平原綾香さんと、日本を代表するサックス奏者である父・平原まことさんを迎えた「八ヶ岳 JOMONライフフェスティバル」を締めくくるスペシャルライブ。「縄文のうた」を平原綾香さんと一緒にお届けする市民合唱団を結成し、コンサートのフィナーレを飾りました。

平原綾香ライブ with 平原まこと	10 月 22 日（日） 茅野市民館 マルチホール
市民合唱団練習日	9 月 29 日（金）、10 月 6 日（金）、 14 日（土）、21 日（土）

市民合唱団

茅野を含む諏訪地域は、合唱活動が盛ん。今回の市民合唱団には、ふだんから歌うことを楽しんでいる方々や茅野市立北部中学校の生徒たち、合わせて 74 名の皆さんが参加しました。原房子さんの先導で練習を重ね、神山さんにも直接指導を受けてきました。本番前のリハーサルでは平原綾香さんから直接アドバイスをいただき、本番では「伝えたい」という気持ちのこもった歌唱を披露しました。

縄文のうた

まあるい星の まあるいムラで

作詞：星野砂子　作曲：神山純一

むかしむかし　そのむかし
まあるい星に　まあるいムラが
ありました
ムラビトみんな　火を囲み
愉快な宴　楽しんだ

ぼくたちは描いてく　輝く希望
ほら感じよう　草木も笑う

だから
輪になって　歌おうよ！
輪になって　踊ろうよ！
せっかく　せっかく
生まれてきたから
みんな仲良く　歌おうよ！

だから
輪になって　歌おうよ！
輪になって　踊ろうよ！
せっかく　せっかく
生まれてきたから
みんな仲良く　踊ろうよ！

むかしむかし　そのむかし
まあるいムラに　まあるい家が
ありました
家族みんなが火を囲み
美味しいご飯　食べました

私達は思い出す　遥かな記憶
ほら見てごらん　星座も回る

だから
輪になって　歌おうよ！
輪になって　踊ろうよ！
せっかく　せっかく
生まれてきたから
みんな仲良く　歌おうよ！

みんな
輪になって　歌おうよ！
輪になって　踊ろうよ！
せっかく　せっかく
生まれてきたから
みんな仲良く　踊ろうよ！
せっかく　せっかく
生まれてきたから
みんなまあるく　踊ろうよ！

縄文のうた

茅野市民館10周年記念事業「縄文アートプロジェクト」（2015年）から生まれた「縄文のうた」。（縄文）（八ヶ岳）を題材に地域から詩を公募し、小学4年生～80歳代まで60名から73編が寄せられました。そのなかから選ばれた「つないで」「まあるい星の まあるいムラで」が、作曲家・神山純一氏の手により2編の「縄文のうた」に。今も市内の各所で歌い、踊り継がれています。
今回、八ヶ岳JOMONライフフェスティバルを締めくくるスペシャルライブに合わせ、合唱活動が盛んな地域性を生かして市民合唱団を結成し、平原綾香さんと一緒に「縄文のうた」をお届けします。

縄文のうた

つないで

作詞：五味三恵　作曲：神山純一

縄文の大地　八ヶ岳のふもと
人は生れて　時代をつくる

幾千年も　いのち　つないで
幾千年も　夢を　つないで
ぼくたちには　強く生きる　力がある

未来にむかって　あるいていこう
この里で　この街で
未来にむかって　あるいていこう
この里で　この街で

やさしい風が好き　あたたかなにおい
季節をめぐり　時代を越えて

幾千年も　笑顔　繋いで
幾千年も　手と手　繋いで
わたしたちは　守っていく　愛がある

未来をみつめて　つないでいこう
この里で　この街で
未来をみつめて　つないでいこう
この里で　この街で

未来にむかって　あるいていこう
この里で　この街で
未来にむかって　あるいていこう
この里で　この街で

「縄文のうた」を 作曲して

「まあるい星の まあるいムラで」と「つないで」は八ヶ岳と縄文をテーマに生まれたこの地域のオリジナルソングです。その歌詞にもあるように、皆が仲良く輪になって踊り、笑顔で手と手をつないで生きていた5000年前とも言われる縄文の時代から、遥かな時を経て今もそしてこれからもその思いを受け継いで生きて行こう、というこの地域から発せられるメッセージに曲をつけました。ひとつは軽快なリズムで、ひとつは美しく大らかに、皆さんで歌い・伝え・拡げて行ってください。

作曲・編曲家　神山純一

縄文のうた

八ヶ岳JOMONライフフェスティバルの締めくくりに、コンサートの第 2 部として「縄文のうた」をお届けしました。「縄文のうた」の作曲を手掛けた神山純一さんを進行役に、柳平千代一市長より、お 2 人へ「縄文のビーナス」「仮面の女神」レプリカを贈呈。ステージで、平原綾香さん、まことさんと市民合唱団の皆さんが「まあるい星の まあるいムラで」「つないで」の 2 曲をお届けしました。